

兵庫医療大学 社会学連携推進機構

地域交流プロジェクト

ナイチンゲールの 「看護覚え書」を読む ～健康を守るための暮らしのヒント～



第1回 8月21日(月)14:00～15:30

テーマ:ナイチンゲールの7つの素顔と「看護覚え書」

第2回 9月4日(月)14:00～15:30

テーマ:ナイチンゲールの「看護覚え書」を読む①
～病人の看護と健康人の看護～

第3回 9月11日(月)14:00～15:30

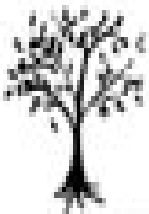
テーマ:ナイチンゲールの「看護覚え書」を読む②
～変化:からだがかこころにおよぼす影響～

第4回 9月18日(月)14:00～16:00

テーマ:体験!!手で触れる癒しの効果
～アロマを使ったタクティールタッチ～

講師:神戸医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科
准教授 荒木 実代

※何回でもご参加可能です。希望日を裏面にご記入ください。



場所:兵庫医療大学 P棟2階
地域連携実践ステーション

担当:兵庫医療大学 看護学部 魚崎須美



兵庫医療大学
社会学連携推進機構

ナイチンゲールの「看護覚え書」を読む

～健康を守るための暮らしのヒント～

ナイチンゲールの著書「看護覚え書」(フロレンス・ナイチンゲール, 1860)は、看護師用のテキストとして紹介されることが多いのですが、実は一般市民に向けて書かれた、命と健康についての啓発書でもあります。

本企画では、「看護覚え書」を現代日本の生活に重ねて分かりやすく解説し、参加者の皆様とともに、命と健康を守る生活について考えてみたいと思います。

第4回講師 荒木 実代(あらかみ みよ)氏 ご紹介

神戸医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授。

介護福祉士教育に従事し、地域との連携による認知症カフェの開設にも関わり、多職種連携ケアでも豊富な実践経験をおもちの先生です。

今回は、手で触れる癒しの方法について、講義と実技を交えてご紹介いただきます。

人は誕生時から、愛情や親密感を確かめたり、気持ちよさをもたらしたりする方法として、肌と肌との触れ合いを自然と行っています。触れ合うことで、相手に認められているという安心感や信頼を抱き、自身を深めることができます。「手当て」という言葉があるように、手で触れる効果は計り知れません。ナイチンゲールの「看護覚え書」の、「変化:からだがかこころにおよぼす影響」の実践編としてご期待ください。

*第1・2・3回は本学看護学部講師 魚崎須美が担当します。



*「看護覚え書」(現代社版)をお持ちの方は各自ご用意ください

今回、FAXでお申し込みの方は、この用紙にご記入の上、下記までご送信ください。

FAX送信先 078-304-2713



「ナイチンゲールの「看護覚え書」を読む」



申し込み用紙

ふりがな		性別
お名前		男・女
希望日	<input type="checkbox"/> 8月21日(月) <input type="checkbox"/> 9月4日(月) <input type="checkbox"/> 9月11日(月) <input type="checkbox"/> 9月18日(月) すべてに参加できる方はすべてに <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください	
連絡先 電話番号	()	

*ご記入いただいた個人情報は、本企画以外の目的には使用いたしません